

## エフアンドエムネットが『仕事の道場』をリリース

～『仕事の修業』が双方向のコミュニケーションフィールドに～

株式会社エフアンドエム(本社:大阪府吹田市 代表取締役社長:森中一郎)の連結子会社であるエフアンドエムネット株式会社(本社:同上 代表取締役社長:本橋信次)は、企業内大学を実現するためのSaaS型サービス『仕事の道場』(<http://www.doojoo.jp/>)をリリースしましたのでお知らせいたします。

### 1. 背景

エフアンドエムネット株式会社は、企業内における教育・研修プログラムを、一方的な知識の伝達ではなく、社員が自分の希望に沿って受講できる自発的な研修制度とする『企業内大学(コーポレート・ユニバーシティ)』の開設・運営を支援しています。

既にリリースしている『仕事の修業』では、社員が主体的にテーマを選択・学習し、教育担当者がその進捗・習熟度をリアルタイムに把握する仕組みによる教育効果の高さで好評を得ています。しかし、同社がイメージする企業内大学の実現には、教育担当者と受講者あるいは受講者相互の自由な議論や意見交換が必須であるとし、これを実現する仮想教育空間『仕事の道場』をリリースすることになりました。

### 2. 内容

『仕事の道場』には、研究テーマごとに”ゼミ”と呼ばれるグループがあり、学生は多くの”ゼミ”の中から必要なもの、あるいは興味のあるものを履修します。”ゼミ”ではテキストや動画を使用して教育を行うとともに、”黒板”を使って担当教授や同ゼミ生と相互に意見を交換します。

また、受講予定や履歴を管理する機能や、それらを包括的に管理する事務局機能、さらに講義内容やテスト問題をメールで送受信できる Wedu 機能により、計画的な人材育成やスキル評価を実現し、企業におけるスペシャリストや次世代リーダーの育成を支援してまいります。



### 3. 業績へ与える影響について

SaaS 利用による収入増が見込まれますが、その他事業及び連結会社の業績等を勘案し、予想数値の変更がある場合は、適時発表致します。

以上

※SaaS(Software as a Service: サースまたはサーズ)型サービスとは

ソフトウェアの機能をインターネット経由で提供する事業モデル。従来のようにソフトウェアをパッケージとして販売するのではなく、インターネット経由でサービスとして提供し、月額利用料等の収入を得るもの。

※『仕事の修業』とは

カークバトリックの教育効果測定モデルにおけるレベル2~3(現場にどこまで根付いているかを判定)を実現するためのLMS(ラーニングマネジメントシステム)です。これまでに大手電話会社、大手証券会社などで1万ライセンス以上導入されており『自社商品知識』、『コンプライアンス知識』の習得と確認に利用されています。

※本件に関するお問合せ先:エフアンドエムネット株式会社

担当:熊野、丁(テイ) TEL:06-6339-9403(10:00~18:00 土・日・祝休) e-mail:sales@fandmnet.com

【株式会社エフアンドエム】

代表取締役社長:森中 一郎 資本金:907 百万円 本店:大阪府吹田市 コード:4771(大証ヘラクレス)

(お問合せ先) 経営企画部:安部・松尾 TEL:06-6339-7177 FAX:06-6339-7184 e-mail:info@fmltd.co.jp